

保健

九州初の『がん粒子線治療研究センター』が指宿に開業

■問い合わせ 保健福祉課 健康増進係 ☎ 476-1111 (130・131)

21世紀のがん治療『粒子線治療』

平成23年1月より、メディポリス指宿（指宿市）に九州では初めての粒子線治療施設『がん粒子線治療研究センター』が開業しました。

粒子線治療は、身体への負担を最小限に抑えることができるため、趣味やお仕事、スポーツといった普段と変わらない生活を送りながら治療をすることが可能です。そのため施設内には、治療中の患者さんがご家族の方々と共にご利用いただけるよう、プールやテニスコート、グラウンドといった運動施設が整っています。

また、周囲の自然を生かした遊歩道も整備されており、自然の中を散策しながら心身共にリフレッシュしていただくことができます。

リゾート施設と最先端の医療施設を融合させた医療リゾートとして、病気治療はもとより家族みんなが笑顔で幸せを感じる施設です。

粒子線治療とは？…がんの治療を目的として行われる放射線治療のひとつで、がんを切らずに治療できる治療法として注目されています。粒子線は、水素原子イオン（陽子またはプロトンとも言います）や炭素原子イオンなどの粒子の流れです。これらの粒子をシンクロトロンという加速器により光速近くまで加速し、がん病巣に向けて照射します。粒子線は体内に入ってもすぐにはエネルギーを放出せず、停止する直前に集中的にエネルギーを放出する『ブラッグピーク』という物理学的な特性を生かし、がん細胞に対して集中的にエネルギーを与えることができます。

これにより、がん細胞を死滅させ増殖できなくします。通常の放射線に比べて、正常な組織への損傷が少なく、がんを集中的に攻撃できることから、根本的ながん治療が可能であるという特徴があります。また、治療中は痛みや熱など感じることはありませんので、治療に対する精神的、身体的負担を軽減することで高齢者にも優しい治療法と言えます。

治療について…1回の治療時間は治療室に入ってから20～30分程度で、ベッドに横になっていただくだけです。実際に照射する時間は数分程度で、熱や痛みを全く感じることなく、治療が受けられます。短い治療は早期の肺がんや肝臓がんで2週間、準備とあわせて3週間で終わります。長い治療としては、前立腺で7.5週間ほどかかります。がんの種類や大きさにより照射回数（治療期間）が異なります。

先進医療…粒子線治療は、先進医療として行います。先進医療とは国が認める混合診療で、『粒子線治療にかかる費用』は個人負担となり、がんの種類や照射回数に係わらず288万3千円です。入院費など保険診療の費用も含めると、総額で300万円ぐらいの治療費がかかります。最近では、民間の生命保険に『先進医療特約』や『がん診断一時金』といったがんの粒子線治療費をカバーできる保険も増えています。



財団法人メディポリス医学研究財団
がん粒子線治療研究センター

鹿児島県指宿市東方5188番地

<患者さん相談窓口> TEL: 0993-24-3456